

⑥市民文化系施設

市民文化系施設は、「文化施設」である「劇場・公会堂」1施設、「博物館・美術館等」3施設及び「その他文化施設」1施設、「集会施設」である「市民活動施設」1施設、「地域集会施設」11施設及び「その他集会施設」1施設、「その他市民文化施設」である「その他会館等」2施設の計20施設があります。

ア 施設類型別配置状況

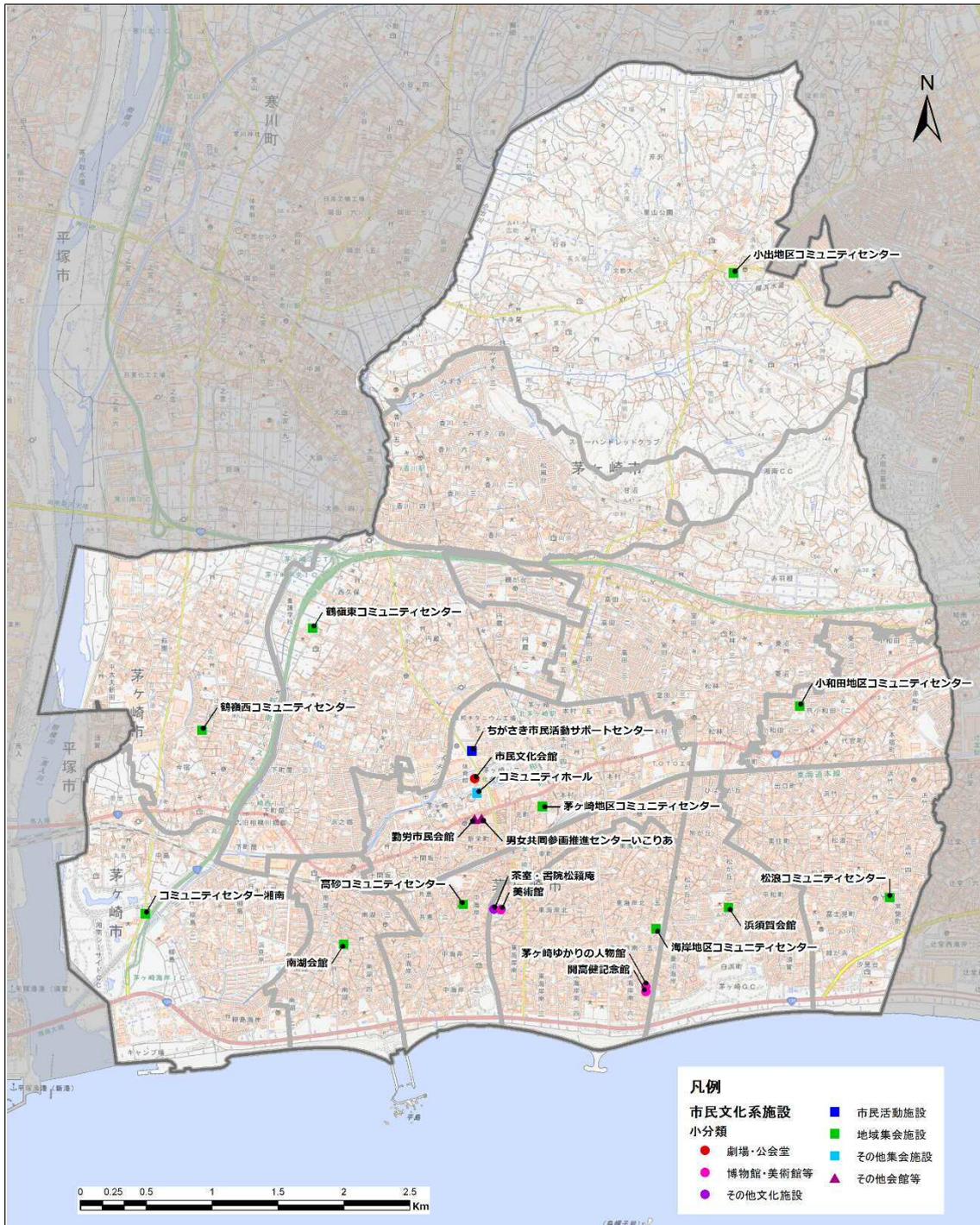


図 6-48 市民文化系施設の施設配置状況

イ 施設基本情報

市民文化系施設の基本情報を以下に示します。

表 6-49 市民文化系施設の対象施設一覧

施設名称	利用圏域	地区区分	所有(建物)	管理方法	延床面積(建物)	建築構造	建築年度
市民文化会館	広域施設	茅ヶ崎	市有	指定管理	10,712	鉄骨鉄筋コンクリート造	S55
美術館	広域施設	海岸	市有	指定管理	1,500	鉄筋コンクリート造	H9
茅ヶ崎ゆかりの人物館	広域施設	海岸	市有	直営	255	木造	H26
開高健記念館	広域施設	海岸	市有	直営	270	木造	S49
茶室・書院松籟庵	広域施設	海岸	市有	指定管理	126	木造	H3
ちがさき市民活動サポートセンター	市域施設	茅ヶ崎	市有	指定管理	313	鉄骨造	H13
浜須賀会館	地域施設	浜須賀	市有	指定管理	376	鉄筋コンクリート造	S58
海岸地区コミュニティセンター	地域施設	海岸	市有	指定管理	300	鉄筋コンクリート造	S60
小和田地区コミュニティセンター	地域施設	小和田	市有	指定管理	515	鉄筋コンクリート造	S62
小出地区コミュニティセンター	地域施設	小出	市有	指定管理	803	鉄筋コンクリート造	H5
コミュニティセンター湘南	地域施設	湘南	市有	指定管理	718	鉄筋コンクリート造	H10
茅ヶ崎地区コミュニティセンター	地域施設	茅ヶ崎	市有	指定管理	1,032	鉄筋コンクリート造	H13
南湖会館	地域施設	南湖	市有	指定管理	426	鉄骨造	H13
鶴嶺東コミュニティセンター	地域施設	鶴嶺東	市有	指定管理	836	鉄骨造	H15
鶴嶺西コミュニティセンター	地域施設	鶴嶺西	市有	指定管理	1,031	鉄骨造	H22
高砂コミュニティセンター	地域施設	茅ヶ崎南	市有	指定管理	1,254	鉄筋コンクリート造	H23
松浪コミュニティセンター	地域施設	松浪	市有	指定管理	1,164	鉄筋コンクリート造	H26
コミュニティホール	広域施設	茅ヶ崎	市有	直営	649	鉄骨鉄筋コンクリート造	H4
男女共同参画推進センターいこりあ	市域施設	茅ヶ崎	市有	直営	707	鉄骨造	H9
勤労市民会館	市域施設	茅ヶ崎	市有	指定管理	1,626	鉄骨造	H6

市民文化系施設の有形固定減価償却率 (R2) = 58.8%

【コスト・利用状況】

大分類	中分類	小分類
市民文化系施設	文化施設	劇場・公会堂、博物館・美術館等、その他文化施設

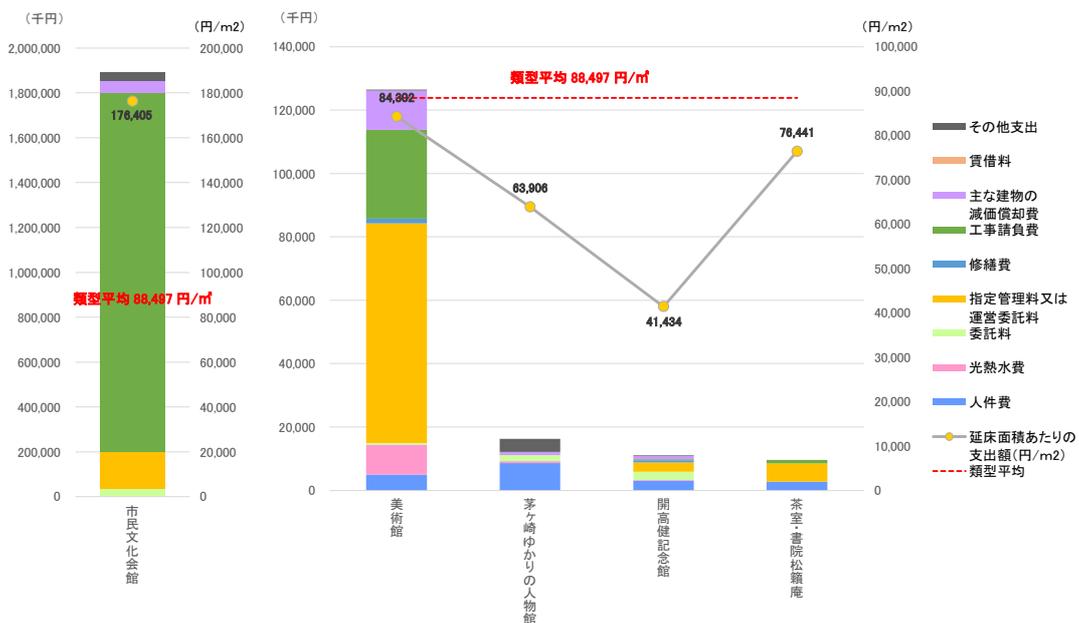


図 6-50 コスト状況 (平成 29-令和元年度平均施設支出額)

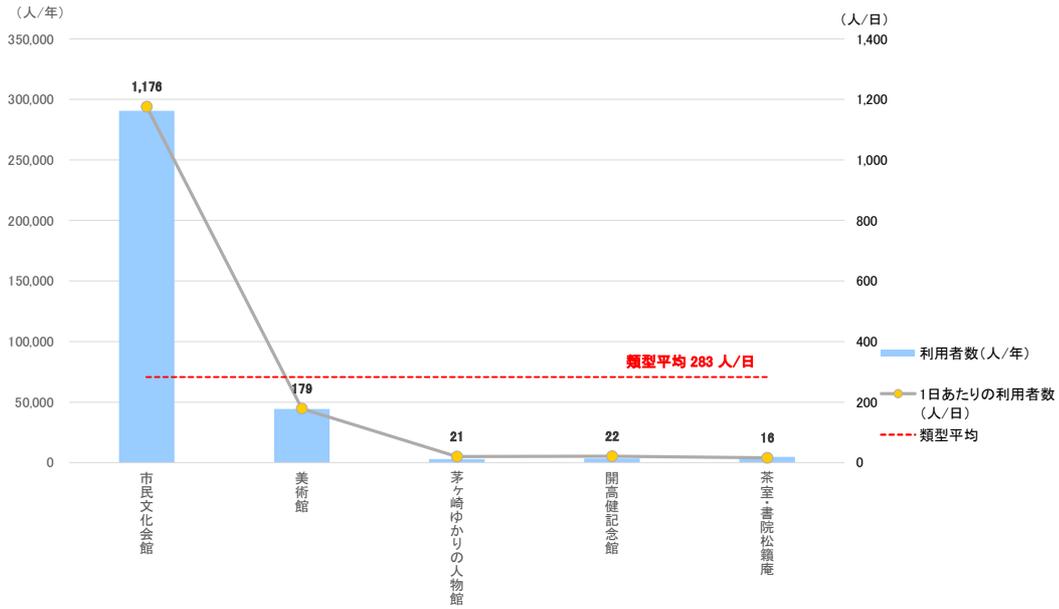


図 6-51 利用状況（平成 29-令和元年度平均）

※市民文化会館は、平成 29 年～平成 30 年 9 月まで耐震補強改修工事を実施したため、上記グラフの利用状況は、平成 30 年 10 月～令和元年度までの平均値を表しています。

【コスト・利用状況】

大分類	中分類	小分類
市民文化系施設	集会施設	市民活動施設、地域集会施設、その他集会施設

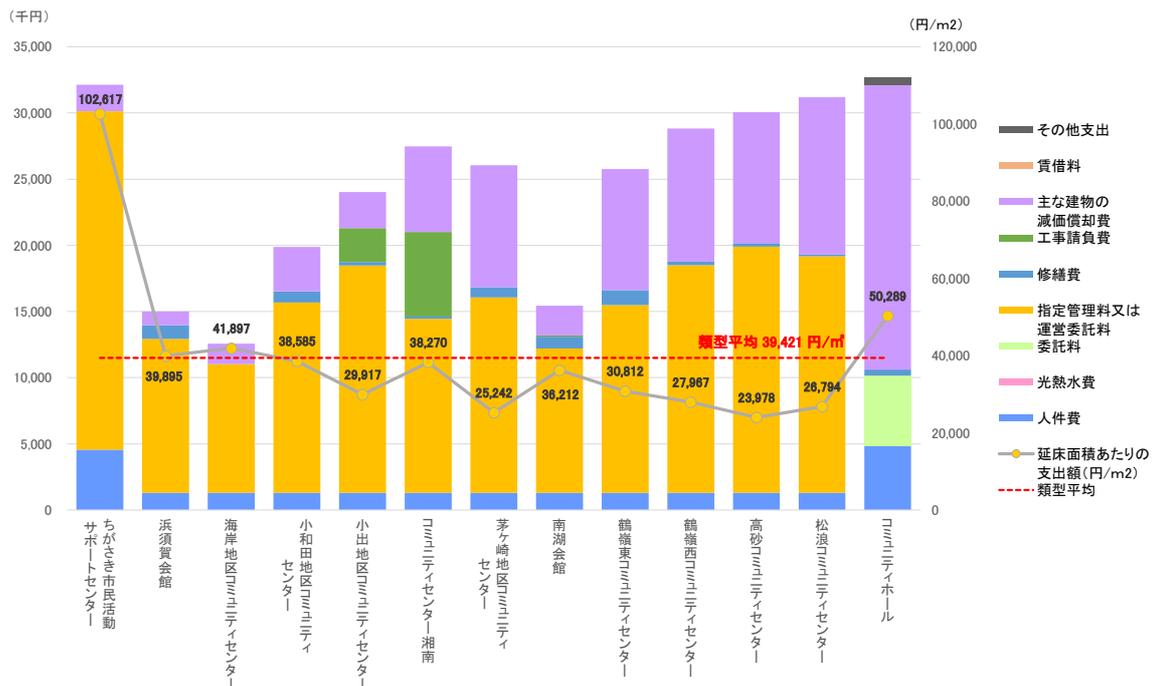


図 6-52 コスト状況（平成 29-令和元年度平均施設支出額）

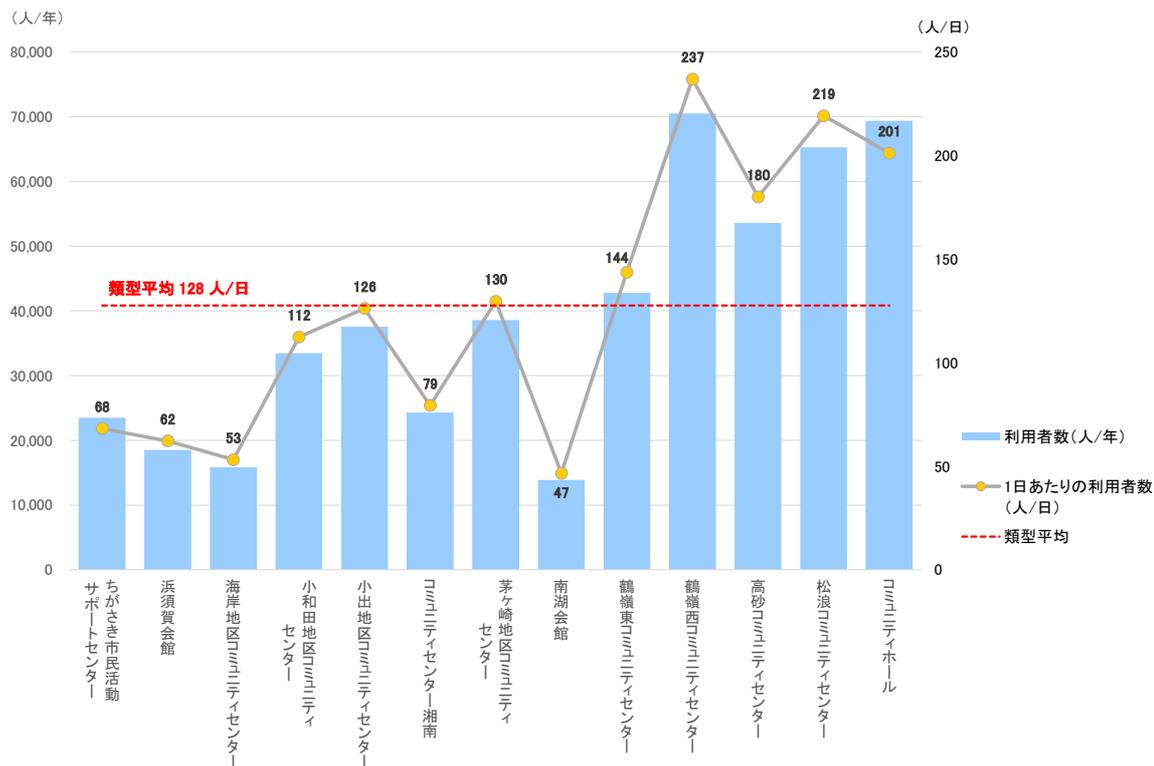


図 6-53 利用状況（平成 29-令和元年度平均）

【コスト・利用状況】

大分類	中分類	小分類
市民文化系施設	その他市民文化施設	その他会館等

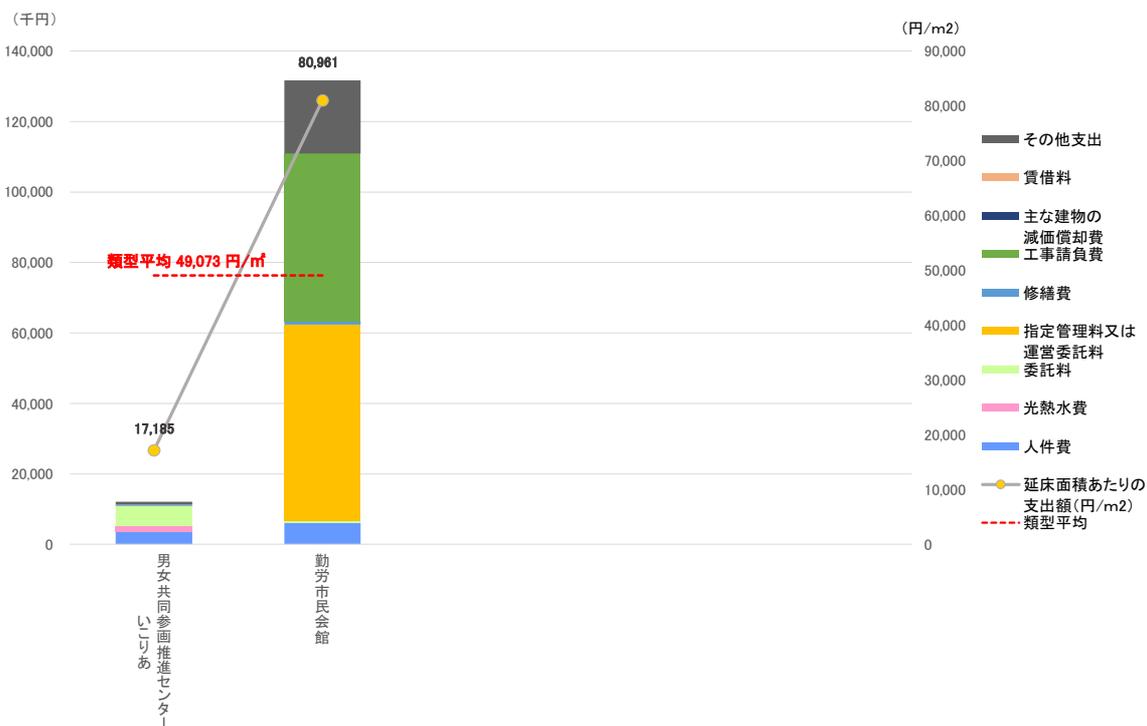


図 6-54 コスト状況（平成 29-令和元年度平均施設支出額）

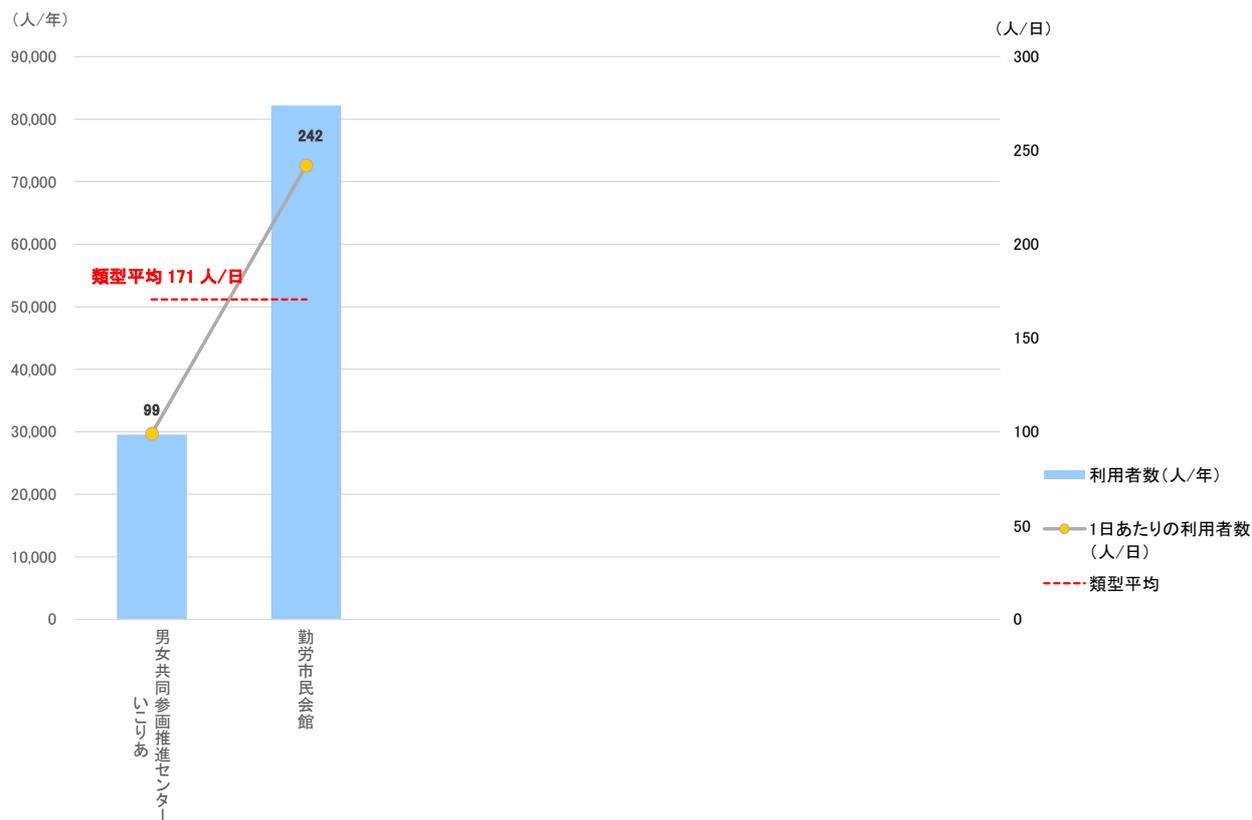


図 6-55 利用状況（平成 29-令和元年度平均）

ウ 現状と課題

視点	現状と課題
コスト	<ul style="list-style-type: none"> 市民文化系施設では、20 施設中 16 の施設で指定管理者制度を導入しています。 文化施設における延床面積あたりの支出額は、市民文化会館が 176,405 円/m²、美術館が 84,302 円/m²、茶室・書院松籟庵が 76,441 円/m²となっています。市民文化会館では、平成 29～30 年度に耐震補強・改修工事を実施したため、支出額が高くなっています。 集会施設における延床面積あたりの支出額は、コミュニティセンターが 23,978～41,897 円/m²、ちがさき市民活動サポートセンターが 102,617 円/m²となっています。
ストック	<ul style="list-style-type: none"> 文化施設では、茶室・書院松籟庵は築 30 年以上、市民文化会館、開高健記念館は築 40 年以上が経過しています。市民文化会館は、平成 29 年度～30 年度にかけて大規模改修工事を実施しています。 集会施設では、浜須賀会館・海岸地区コミュニティセンター・小和田地区コミュニティセンターは築 30 年以上が経過し、老朽化が進行しています。
サービス	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティセンターでは、1 日あたりの利用者数が 47～237 人/日となっています。

工 今後の方針

施設類型（中分類）	今後の方針
文化施設	<ul style="list-style-type: none"> • 劇場・公会堂及び美術館・博物館等（指定管理施設）は、引き続き、指定管理者制度の運用を継続しつつ、利用促進や施設の管理運営コストの縮減に努めるとともに、文化芸術活動の拠点施設として、文化・教育機能の統合や集約化などを検討します。 • 美術館・博物館等（直営施設）は、開館時間や利用料金制度の見直し、民間活力の活用などを検討し、利用促進や施設の管理運営コストの縮減に努めます。 • その他文化施設は、引き続き、指定管理者制度の運用を継続しつつ、利用用途の緩和等により利用促進を図るほか、隣接する庭園や緑地との一体的管理などを検討し、管理運営コストの縮減に努めます。
集会施設	<ul style="list-style-type: none"> • 市民活動施設は、周辺施設の配置状況や利用状況などを踏まえ、他の市民活動の拠点となる施設との機能の集約化や複合化などを検討します。 • 地域集会施設は、各地域の人口構造やニーズ等の変化を考慮し、地域特性に応じた必要機能を集約するなど、地域コミュニティの拠点施設としての機能向上に向けた検討を行います。 • その他集会施設は、施設の管理運営のさらなる適正化の推進を図るため、開館時間及び利用料金制度の見直しを検討します。
その他市民文化施設	<ul style="list-style-type: none"> • その他会館等は、周辺施設の配置状況やその利用状況などを踏まえ、稼働率の低い貸室を転用するなど、統廃合や他用途との複合化などを検討します。